

# 令和8年度 地域未来交付金(デジタル実装型) 活用状況

事業番号	3						
事務事業名	公共施設案内・予約システムデジタル化による市民利便性向上事業						
担当部局	企画部	担当所属	スポーツ振興課	担当班	スポーツ施設担当班		
事業期間	令和8年度		交付金の種類	デジタル実装型			
実施体制	<input type="checkbox"/>	直接実施( )					
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:株式会社オーイーシー)					
	<input type="checkbox"/>	補助金(補助先:	実施主体: )				
	<input type="checkbox"/>	その他( )					
交付対象事業の概要	目的	公共施設案内・予約システムを改修し、年間利用の一括予約・確認機能及び口座振替による次回引落予定額の事前確認機能を導入することで、利用者の利便性向上と負担軽減を図る。また、大分都市広域圏での共同運用によるスケールメリットを生かし、広域的な住民サービスの向上を推進する。					
	事業内容	<p>【年間利用一括予約・確認機能の導入】 公共施設を年間を通じて利用する団体等が、オンライン上で年間利用日程を一括して予約・確認できる機能を導入する。これにより、利用日程の重複確認や空き状況の把握を容易にし、計画的な施設利用を支援する。(令和8年度実装予定)</p> <p>【口座振替額事前確認機能の導入】 利用者マイページにおいて、口座振替による次回引落予定額を事前に確認できる機能を導入する。これにより、支払内容の透明性を高めるとともに、利用者の不安軽減及び問い合わせ件数の削減を図る。(令和8年度実装予定)</p> <p>【大分都市広域圏共同運用による住民サービスの向上】 本システムを共同運用する大分都市広域圏において、構成市町の利用者が統一的なサービスを受けられる環境を整備することで、広域的な住民利便性の向上を図る。</p> <p>本事業の事業推進主体は大分市であり、委託先は「おおいた公共施設案内・予約システム」ベンダーである株式会社オーイーシーとなる。</p>					
R8年度事業費	事業費	8,679千円					
	財源内訳	国庫支出金	4,339	千円	県支出金等	3,900	千円
		一般財源	440	千円			
R8年度経費内訳	<p>公共施設案内・予約システムデジタル化による市民利便性向上事業 8,679千円</p> <p>・現行の「おおいた公共施設案内・予約システム」ベンダー業者とシステム改修にかかる委託契約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○システム要件定義 637千円</li> <li>○設計・開発・検証 5,050千円</li> <li>○検収支援 738千円</li> <li>○適用作業 615千円</li> <li>○プロジェクト管理 872千円</li> <li>○管理費 767千円</li> </ul>						
重要業績評価指標(KPI)	重要業績評価指標(KPI)				目標値(令和8年度)		
	年間利用を希望する団体のうち、本サービスを利用して希望提出を行った団体数				30団体		
	年間利用一括予約サービスへの満足度(5:満足、4:やや満足を選んだ団体数)				30団体		
	引落予定額確認機能を利用したアクセス件数				3500件		
	引落不能が発生した利用者の割合の減少				3%		
※目標値は最終事業年度の値							